



行政相談シンボルマーク

MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和3年4月28日  
沖縄行政評価事務所  
(所長 神里 豊)

## 石垣市担当の行政相談委員が令和3年春の叙勲を受章！

このたび、石垣市担当の行政相談委員 <sup>たかみね さちこ</sup> 高嶺 幸子 氏（73歳）が、永年にわたる行政相談委員活動の顕著な功績が認められ、令和3年春の叙勲（瑞宝双光章）を受章することになりました。

### < <sup>たかみね さちこ</sup> 高嶺 幸子 氏 >

- ・ 総務大臣から行政相談委員に委嘱……………（平成13年4月）
- ・ 沖縄行政評価事務所長感謝状受賞……………（平成17年5月）
- ・ 沖縄行政評価事務所長表彰受賞……………（平成22年5月）
- ・ 総務大臣表彰受賞……………（平成25年10月）



### < 主な功績 >

○ 高嶺氏は、平成13年4月に総務大臣から行政相談委員<sup>(注1)</sup>に委嘱されて以来、現在まで20年間、石垣市役所内で開設している行政相談所等において、地域住民からの相談に親身に耳を傾け、関係機関へつなぐなどの地道な相談活動により、様々な困りごとの解決に貢献

(※主な取扱い事例については、2ページ目を参照。)

○ 平成22年5月から現在までの11年間にわたり、沖縄行政相談委員協議会<sup>(注2)</sup>の八重山地区支部長として他の委員の活動をサポートするなど、地域のリーダーとしても活躍するとともに、行政相談（委員）制度の普及・発展に貢献

(注) 1 行政相談委員は、民間の有識者を対象に、総務大臣が委嘱しており、全国で約5,000名、うち、県内では72名の行政相談委員が各市町村に配置されており、委員は、国民の相談相手として、国等の仕事に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行っている。

2 沖縄行政相談委員協議会は、行政相談業務の進展に寄与することを目的に、県内の行政相談委員により構成された団体であり、昭和48年6月に設立された。



総務省行政相談センター  
まぐみみ沖縄

### < 参考 >

「総務省行政相談センター」（まぐみみ沖縄）とは、行政相談窓口の愛称です。

## ＜高嶺氏の主な取扱事例＞

### （１）県立病院への巡回バス廃止に対する苦情の解決

市内の住民から、これまで、県立病院を經由していた巡回バス（コミュニティバス）が廃止になったため、同病院への通院が不便になり困っているとの相談が寄せられた。

これを受けて、委員が巡回バスを運営していたバス会社へ相談内容を伝え改善策の検討を申し入れたところ、同社の既存の路線バスのルートに新たに県立病院も經由することとなり、多くの病院利用者の利便性が確保されることとなった。

### （２）国道からの雨水流入に悩まされている住民の苦情の解決

県管理国道が相談者の住宅敷地よりも高い位置にあるため、大雨が降ると多量の雨水の流入により敷地が冠水してしまうとの相談が寄せられた。

これを受けて、委員は、現地確認するとともに、同国道を管理している行政機関に相談内容を伝え改善策の検討を申し入れたところ、速やかに排水溝の堆積物の除去が行われたほか、道路より低い住宅敷地への雨水流入を防ぐ工事が行われた。

### （３）道路照明灯の修繕要請を解決

市内の県道や国道に設置している道路照明灯が昼夜を問わず点灯しているため、コスト減や省エネのために改善してほしいとの相談が寄せられた。委員が現地を確認し、担当する行政機関に連絡したところ、同機関では委員からの連絡を受け、点検を行い、昼間に道路照明灯が点灯しないように修繕を行った。

照会先：沖縄行政評価事務所行政相談課  
課長 内里  
業務係長 仲西  
電話：098-866-0148